

# 栃の木からの手紙

2020年 長月 9月号



## 【7月27日 芋畑の除草】

今年の畑の様子は慣行農法の畑の雑草が少ない。除草剤の使用が多くなって来ている事と早魃、冬期の土壤凍結の影響かと感じています。それでも、除草剤を使わなくなった時期以降は畑周囲の雑草が力強く成長してきている。この時期に草刈をしていれば、この時期に除草剤を掛けて置けばと思いながらも出来なかった3週間程前。

7月中旬から始めた自然農法畑の草取り。今年は例年以上にこの畑に入っている。



2日： 満月 旧 7月 15日

7日： 白露

17日： 新月 旧 8月 1日

22日： 秋分

## 【8月22日 既に芋の茎葉は枯れはてている。】

7月の草取りで残った雑草が元気に育っている。このままにしておくと芋の収穫の邪魔になる。



## 【8月28日 茎葉処理（8/26夜）後の芋畑】

26日の夜に茎葉処理機で芋畑の草刈？を行いました。早魃の為、土埃が物凄く舞い上がり、こんな時に限って風が弱い。今までの強風は何だったのか？土埃が漂いゆっくりと移動して行く。2町程の面積で2時間、22時までには終了できました。

## 【9月1日 芋の収穫作業開始】

作業員の獲得が難しい昨今。芋の収穫作業に適した作

業員が都合の付く間に、予定を早めて芋の収穫作業を行いました。4日で完了し、9月下旬には、芋の選別箱詰め作業を始める予定です。



何方か、農作業体験をやりたい方はいませんか？ 私は、サラリーマンから転向しました。